

(様式3)

補助事業の収支計画書

1. 収入

(単位：円)

区分	補助対象となる 実証実施法人名	自己資金	自己資金の内、利用者から 利用料等の収入見込額	補助金充当額	合計額 (自己資金+補助金充当額)
代表	■■■■株式会社	6,500,000	500,000	10,000,000	16,500,000
	●●●●株式会社	3,000,000	500,000	6,000,000	9,000,000
	合計	15,500,000	1,000,000	16,000,000	25,500,000

・本補助事業を進めるにあたり、補助対象となる実証実施法人ごとに、上記に収入計画を記載してください。

2. 支出

(単位：円)

区分	補助対象となる 実証実施法人名	補助対象 経費の区分 及び内容	補助事業に 要する経費 (税込み)	補助対象 経費 (税抜き・税込み ^{注4})	補助金 申請額 ^{注2} (税抜き・税込み ^{注4})	積算内訳 (補助事業に要する経費の内訳)	
代表	■■■■株式会社	人件費	○○○○○	□□□□□	□□○○○	配送用機械管理担当 △, △△△円×△△△時間=○○○○○	
		事業費	機械装置費	○○○○○	□□□□□	□□○○○	配送用機械購入費 ○○○○
			運搬費	○○○○○	□□□□□	□□○○○	運搬費 ○○○○
		小計 ^{注1}	16,500,000	15,000,000	10,000,000	—	

- ・公募要領の「対象経費の区分及び内容」、「補助対象経費全般にわたる留意事項」を参照のうえ、事業実施期間（令和2年6月下旬ごろから令和3年2月末）における支出計画を上記に記載してください。
- ・本様式は必要に応じて、記載欄を追加・拡大してもかまいません。

(単位：円)

区分	補助対象となる 実証実施法人名	補助対象 経費の区分 及び内容	補助事業に 要する経費 (税込み)	補助対象 経費 (税抜き・税込み ^{注4})	補助金 申請額 ^{注2} (税抜き・税込み ^{注4})	積算内訳 (補助事業に要する経費の内訳)	
	●●●●株式会社	人件費	○○○○○	□□□□□	○○○□□	システム開発エンジニア △, △△△円×△△△時間=○○○○○ 満足度調査等分析 △, △△△円×△△△時間=○○○○○	
		事業費	システム開発費	○○○○○	○○○○○	○○○□□	注文・配送システムの開発 ○○○○○ 満足度調査等 ○○○○○
		小計 ^{注1}	9,000,000	9,000,000	6,000,000	—	

- ・公募要領の「対象経費の区分及び内容」、「補助対象経費全般にわたる留意事項」を参照のうえ、事業実施期間（令和2年6月下旬ごろから令和3年2月末）における支出計画を上記に記載してください。
- ・本様式は必要に応じて、記載欄を追加・拡大してもかまいません。

(単位：円)

区分	補助対象となる 実証実施法人名	補助対象 経費の区分 及び内容	補助事業に 要する経費 (税込み)	補助対象 経費 (税抜き・税込み ^{注4})	補助金 申請額 ^{注2} (税抜き・税込み ^{注4})	積算内訳 (補助事業に要する経費の内訳)
		人件費				
		事業費				
		小計 ^{注1}				
合計 ^{注3}					—	

(本様式は必要に応じて、記載欄を追加・拡大すること)

注1. みなし大企業の補助対象経費及び補助金申請額は、補助対象事業全体の1/2未満となります。

注2. 補助金申請額は、補助対象経費に補助率(1/2又は2/3)を乗じて得た金額以内になります(小数点以下切捨て)。

注3. 補助金申請額の合計は、補助上限額の3,500万円以内となります。

注4. 消費税の納税義務が免除される事業者は、「税込み」に○印をつけ、補助対象経費・補助金申請額は消費税込みで記載してください。

消費税の納税義務者(課税事業者)は、「税抜き」に○印をつけ、補助対象経費・補助金申請額は消費税抜きで記載してください。

・補助対象となる実証実施法人が複数ある場合は、本様式を追加してください。